



Profile



氏名：平出将孝(Hiraide Masataka)
 出身：福島県
 職種：手芸
 期間：2017年10月～2019年9月
 赴任地：東ティモール首都ディリ
 活動：配属先は文化庁の主に工芸品を取り扱う部署で生産者グループの支援を行っています。

Timor-Leste

公用語：テトゥン語ポルトガル語
 人口：118万人(岩手県ぐらい)
 面積：約15,000km(岩手県ぐらい)
 宗教：大半がカトリック
 通貨：アメリカドル
 歴史：ポルトガルの植民地後、インドネシアが制圧。1999年の住民投票でインドネシアからの分離・独立を選択し、2002年に独立国家となりアジアで一番若い国と呼ばれている。



1 活動の波

隊員活動には波があり、今が一番の高波です。1日が慌ただしく、配属先と活動場所を往復しています。この高波に上手に乗って幅を広げたいと思います。



竹細工の紹介

2 配属先の活動

今月は前回JICA事務所で実施した中間報告が職場で行われました。また写真隊員が同じ職場に配属され、周りの職員も仕事をする雰囲気になってきたように感じます。

(1) 職場での中間報告

職場での中間報告では自分が活動してきた内容、具体的には「Facebookページの立ち上げ」「おみやげ工芸品マップの作成」「竹工芸の紹介」などを伝えました。おみやげ工芸品マップが好評でした。



場所が狭く、エアコンがなく暑かった報告会の様子

(2) おみやげ”BeBe Arogante”がついに完成

活動の一つで現地の工芸品グループを巡回していた際に、どういうものが売れるかわからないという相談受け、何かいい案がないかと他の隊員に相談していたところ、”BeBe Arogante (べべ・アロガンテ)”という面白い発想が生まれ、その商品化まで進めることができました。意味は”偉そうな赤ちゃん”、”威張った赤ちゃん”です。現地の木彫りの職人が一つ一つ丁寧に作成し、売り上げはグループの収入に繋がり、1人でも雇用が増え若者の失業率が少しでも改善されると願って活動しています。



”チームBeBeArogante”



”お客さんで人だかり”



”子ども達とBeBeArogante”

3 東ティモールで作られている商品の紹介

首都ディリから車で約2時間のところにある地方マウバラでは植物の葉で丁寧にカゴが作られています。先日は、この通信で知り合った方の案内役として、一緒に作成しているところを見学しました。完成したものは素材も柔らかく、丈夫で長く使えます。《第13号終わり》



■工程■

- ①タリーと呼ばれる植物を育て、茹でて油分を抜き、乾かします。
- ②幅をカッターで揃え、編み始めます。手際よく編むので時間はそれほどかかりません。
- ③染色した材料を編み足し、色付けして完成です。